

# いわき市国際交流協会



日本に住む外国人が年々増加している今、国籍や文化、言葉の違いを越えてお互いを認め合い、尊重し、協力し合って安心して暮らすことができるように、公益財団法人いわき市国際交流協会では「多文化共生社会」の実現に向けたさまざまな事業を行っています。

へようこそ



IIAホームページ



いわき市からの委託を受けて、次のような事業を展開しています。

## ★外国人に関する相談対応

多文化共生員（英語、中国語、韓国語）が、市内在住外国人の困りごとや悩みごとの相談に対応しています。相談全般はもとより、行政窓口等の紹介・案内なども必要に応じて行っています。



## ★日本語教室の開催

外国人が日本語の学習を通じて日本文化や習慣、きまりなどを習得し、地域住民との円滑なコミュニケーションができるように、大人向け、こども向けそれぞれに、日本語を学ぶ機会を提供しています。

令和7年度は大人向けの「入門クラス」と「対話・交流クラス」に併せて延べ60名（19の国と地域）、こども向けのクラスには14名（5つの国と地域）が参加し、楽しく日本語を学びました。

課外授業では、消防署の119番通報訓練を体験したり、バスで埼玉県の防災地下神殿に行って防災意識を高めたり、参加者全員が料理を持ち寄ってポットラックパーティーなども開催しました。

## ★日本語支援ボランティア養成講座等の開催

日本語教授に必要な知識・手法、外国人との接し方を学ぶため、日本語教授等の専門家による講座を開催し、日本語支援ボランティアの育成を行っています。

## ★多文化共生意識の醸成

外国人が安心・安全な生活を送るうえで必要不可欠な「防災」と「やさしい日本語」に関する活動を地域住民と共に行い、相互の理解を深めます。

### ①防災意識と災害対応力の養成

市総合防災訓練への参加や防災ワークショップの開催

### ②やさしい日本語の普及啓発～“ことばの壁”を取り除くために～

行政職員や外国人を受け入れている企業、公民館等で集う地域住民等を対象に「やさしい日本語」の必要性や状況に応じた具体例などを学ぶ講座の開催



そのほか、世界各国の料理教室や外国の方が自分の国を紹介するワールドツアー、芋掘り、ヨガなど、国籍を問わず、みんなが楽しめるイベントを企画・開催しています。



LINE



facebook



Instagram



防災地下神殿見学ツアー

## 「やさしい日本語」を知っていますか？

「やさしい日本語」とは、普段使われている言葉を言い換えるなどして、外国人にもわかるように配慮した簡単な日本語のことです。外国人だけでなく、子ども、高齢者、障がいのある方などにも配慮したコミュニケーションの一つとしても注目されています。

1995年の阪神淡路大震災では、災害情報や避難指示を正しく理解できずに、多くの外国人が被災しました。このことをきっかけに考え出されたのが「やさしい日本語」です。



### ★なぜ「やさしい日本語」なの？

いわき市には、50余りの国・地域にルーツを持つ外国人約4,000人が暮らしています（2026年2月末現在）。すべての人が理解できるようにさまざまな言語に対応することは難しいのが現状ですが、災害時や緊急時には“命を守る”ために迅速かつ正確に情報を伝えなければなりません。

簡単な日本語なら理解できるという外国人が増えているので、日頃から地域の外国人と「やさしい日本語」を使ってコミュニケーションをとることが、いざという時にお互いのために役に立ちます。相手を思いやる「やさしい気持ち」で言い換えてみましょう。

### やさしい日本語の例

ご記入ください → **書いてください**

ご参集ください → **集まってください/来てください**

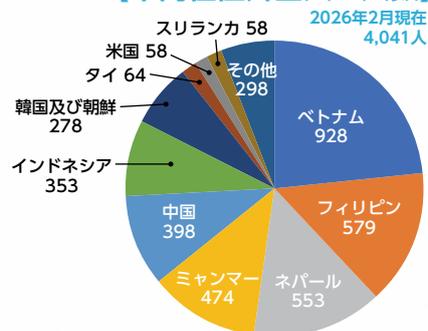
前からご乗車ください → **前から乗ってください**

拝見いたします → **見せてください**

土足厳禁です → **靴を脱いでください**



【市内在住外国人の人数】



## 「やさしい日本語普及講座を開催しました



講師：聖心女子大学現代教養学部日本語日本文学科教授 岩田 一成 氏

日時：令和8年2月5日（木）13:30～16:30

場所：いわき市文化センター

「やさしい日本語」の果たす役割や「やさしい日本語」を使った話し方のポイント、相手に伝わりやすい情報発信の仕方などを学びました。



### 受講者からの感想

- 外国人との対応で一番親切なのは、英語や他言語よりもやさしい日本語であることを学びました。
- 硬い文章ではなく、誰にでもわかりやすい文章を作成してみようと思いました。
- やさしい日本語で相手に伝えるには、大切なことだけに絞り、余計なことを省く勇気も必要なことを学びました。

